

池田 一真

いけだ かずま

統括演出

コモン展示02では、4つに分けた分野でそれぞれ、こんな未来がやってきたら楽しい！とワクワクしながら皆さんと一緒に夢を見る体験ができます。各分野を、個性の違う4人の映像クリエイターが独自の表現でそれぞれ魅力的な夢を描いています。自分自身、今回の制作を進めるにあたり、過去から変わらずある大切なものは未来にもしっかり繋いでいきたいと思うようになりました。未来に決まった形はありません。でも素敵な未来はただ待っているだけではやってこないことを知りました。この体験を通じてこの先の未来をどんなふう生きるか、どう作っていくか、少しでも考えるきっかけになることを願っています。



泰永 優子

やすなが ゆうこ

交通・モビリティ
「うごくはこぶかなえる」

未来の世界から集まった選りすぐりの乗り物を集めた架空の博覧会を舞台に、未来の交通・モビリティを描いています。移動することの価値は様変わりしていて、移動するものが地球にやさしかったり、移動することでエネルギーを生み出したりと乗り物の姿やモビリティシステムも変わっていくと考えています。映像では、モビリティに詳しい「そそくさ教授」とロボットアナウンサー「ロード」が未来の生活を楽しく案内します。それらを起点に未来の技術にも注目いただきたいです。



上原 桂

うえはら けい

環境・エネルギー
「めぐみがめぐるエネルギー」

コモン展示02はロボットに乗って未来を散策するような空間で、環境・エネルギーの分野の映像演出を担当。映像では普段捨ててしまっているゴミやいらないという言葉がない、すべてのものがエネルギーに変換できる未来を描いています。そこの住民である天真爛漫なキャラクター「リサ」が案内人で、難しい話題も楽しく学べるように演出しています。ありえないでしょという表現もあえて取り入れています、驚きなどその感情から、未来を考えるきっかけにしたいです。



稲葉 秀樹

いなば ひでき

ものづくり・まちづくり
「つよくやさしいまちづくり」

担当した分野はものづくり・まちづくり。地球温暖化が進んだ世界を舞台に、ソウゾウの力を使って少年たちが失った都市をよみがえらせるストーリーで未来のものづくり・まちづくりの姿を描いています。ファンタジー映像で、描いている重機は生き物から発想を得て描いているのでそこも注目いただきたいです。海外の方も小さい子どもたちにも内容がわかるように音楽や歌詞でメッセージを表現しています。自然と技術の調和や次世代の責任は、みんなが持っているものです。映像を通してそういった思いへの気づきから未来に向けた行動を踏み出すきっかけになればと思います。

FUTURE CREATORS



清水 貴栄

しみず たかはる

食と農
「だいちといのちまもりそだてる」

いただきますレストランの人形キャラクターが歌って踊る楽しいミュージカル人形劇で未来の食と農を描いています。人形たちはつくる人や食べる人、はこぶ人をそれぞれ表現し、仲良く暮らす姿を見せることで、この先待っている食と農の明るい未来を感じ取ってもらえればと思っています。子どもたちにとって、どこで作られて運ばれてくるのかを知ることは大切です。

映像を通じて、食べることの背景にあることにも注目いただければと思います。



アートディレクター・映像作家